

第 2 回 カーボン・オフセット大賞 応募用紙①

応 募 者 に 関 する 情 報

記入日： 年 月 日

応 募 者 情 報	
応 募 団体名	(フリガナ) カブシキガイシャ ローソン (団体名) 株式会社 ローソン コカ・コーラシステム サントリー酒類
応 募 担当者 連絡先	団体名： 株式会社 ローソン 所在地： 〒141-8643 東京都品川区大崎一丁目 11 番 2 号 ゲートシティ大崎 イーストタワー 部署名： F C サポートステーション 環境・社会貢献室 役職名： アシスタントマネジャー 氏 名： 清水 雄 TEL： 03-5435-1350 FAX： 03-5759-6944 E-Mail： yuu.shimizu@lawson.co.jp
ホームページ	http:// www. lawson. co. jp/company/activity/co2/
応募団体の主たる事業（※行政の場合は、記入は不要。最大 2000 字入力できます。詳細は別紙添付可） ローソン：コンビニエンスストア「ローソン」および「ナチュラルローソン」のフランチャイズ チェーン展開 コカ・コーラシステム：清涼飲料の製造販売 サントリー酒類：国内・海外の酒類事業	

第2回 カーボン・オフセット大賞 応募用紙②

応募するカーボン・オフセットの取組についての基礎情報 (1次審査での重点ポイント)

応募に関して、写真（JPEG 等）や概要図（PDF 等）は別途メール等で事務局までお送りください。

応募の際にいただいた資料は返却いたしません。あらかじめご了承ください。

※記述欄が不足する場合は、用紙の追加も可能ですが、応募用紙②全体で A4 用紙 3 ページ以内にまとめてください。

※第1回カーボン・オフセット大賞の1次審査を通過した事例一覧もご参照ください。

URL : http://www.carbonoffset-network.jp/award1st/entry_data1ist.html

1. 応募するカーボン・オフセット活動の名称・タイトル

お客さまと一緒に取り組む環境活動！！「CO2 オフセット運動」

2. カーボン・オフセット活動の概要

<カーボン・オフセットの分類>

- 自己活動オフセット支援

<カーボン・オフセット対象・・バウンダリ>

お客さまの生活から排出される、CO2 排出量の一部

<カーボン・オフセットの取組の実施期間>

2008年4月以降、現在も継続実施中

<カーボン・オフセットの取組に関する情報提供方法>

コカ・コーラシステム Web サイト

<http://www.cocacola.co.jp/csr/nonde-eco/top.html>

サントリー酒類 Web サイト

<http://www.suntory.co.jp/eco/stop-ondancan/index.html>

ローソン Web サイト

<http://www.lawson.co.jp/company/activity/co2/>

3. 1次審査項目

①自らの行動に伴う温室効果ガスの排出量の認識

(自己活動オフセット支援の場合)

①-3 利用者に帰属する排出対象活動

お客さまの生活で排出される CO₂ 排出量
お客さまのニーズに合わせ、オフセット量の異なる数種類の商品・サービスを展開

①-4 利用者に対する排出量の提示方法

Web サイト・店舗の POS レジ・専用冊子・商品・サービスに記載等で排出量を提示

②排出削減努力の実施

■ 節電 □ 節水 ■ 廃棄物の減量化 ■ 省電力機器の導入 □ 公共交通機関の利用・呼びかけ

■ その他 (お客さまが、ご自身の CO₂ 排出量を計算でき、CO₂ 排出量削減の一助となるように Web サイトにおいて「CO₂家計簿」を掲出しています。
<http://www.lawson.co.jp/company/activity/co2/co2book.html>)

ローソンでは、東日本大震災発生後の電力不足に鑑み、夏季・冬季において店舗オペレーションを改善し、節電に取り組んでいます。また、店舗内照明・看板の LED 導入、太陽光発電システムの導入、ノンフロン冷蔵・冷凍システム導入などの省エネ機器を導入した「環境配慮型店舗」の展開に積極的に取り組んでいます。

商品については、地産地消の商品を積極的に開発・採用し、環境配慮型の容器包装の採用を推進しています。廃棄物の削減についても、店舗指導員による仕入れの適正化を進めることで無駄な食品廃棄物を減らし、どうしても出てしまった食品廃棄物についてはリサイクルするなどの取り組みを推進しています。

③オフセットの手続き

<カーボン・オフセットに利用したクレジット等の種類>

CER (100%)

<カーボン・オフセットに利用したクレジット等のプロジェクト名称>

- ・アルゼンチン パタゴニア地方における風力発電事業 プロジェクト番号 0000130
- ・ルセリア パガスコジェネレーションプロジェクト (バイオマス発電) プロジェクト番号 0000043
- ・中国河北省康保臥龍兔山 風力発電プロジェクト プロジェクト番号 0000878
- ・中国チベット 小型水力発電事業 プロジェクト番号 0001555
- ・インド、ラジャスタン州ジャイサルマーにおける風力発電事業 プロジェクト番号 0000243

<カーボン・オフセットに利用したクレジットの無効化に関する状況>

2008 年 4 月の CO₂ オフセット運動開始時より、参加されたお客さまの CO₂ 排出削減量を随時日本国政府の管理口座へ移転し償却を実施しています。

第2回 カーボン・オフセット大賞 応募用紙③

応募するカーボン・オフセットの取組についてアピールポイント (本審査での重点ポイント)

応募に関して、写真（JPEG 等）や概要図（PDF 等）は別途メール等で事務局までお送りください。

応募の際にいただいた資料は返却いたしません。あらかじめご了承ください。

※記述欄が不足する場合は、用紙の追加も可能ですが、応募用紙③全体で A4 用紙 4 ページ以内にまとめてください。

※第1回カーボン・オフセット大賞の1次審査を通過した事例一覧もご参照ください。

URL : http://www.carbonoffset-network.jp/award1st/entry_datalist.html

1. CO2 排出削減努力と関係者の理解や協力

ローソンではお客さまの生活で排出される CO2 排出量を簡単に計算できる「CO2 家計簿」を Web サイトに公開し、まずはお客さまご自身が CO2 をどれだけ排出しているかを「見える化」しています。また、「見える化」と同時にお客さまが CO2 を削減できるよう、排出権付商品などのお客さまの削減したい量に合わせた商品・サービスを展開しています。

CO2 オフセット運動は、お客さまにとって身近なローソン店舗で、お買い物を通じて CO2 排出量を削減できる取り組みとなっており、参加されたお客さまは 2008 年 4 月から 2012 年 10 月までに延べ 2,500 万人となりました。

私たちの活動は、実感することが難しい「地球温暖化」や「CO2 削減の重要性」を身近なコンビニから情報発信することで広く知っていただくことを目指しております。

2. カーボン・オフセットの内容

CO2 オフセット運動は、お客さまにとって、身近なコンビニエンスストア店舗でお買い物を通じて CO2 排出量を削減できる取り組みとなっており、お客さまの削減したい量に合わせた商品・サービスを展開しています。

●ポイントでの申込受付

ローソンならではの取り組みとして、お客さまがお買い物で貯めた共通ポイントプログラム「Ponta」のポイント、1 口 50 ポイントで 10kg をオフセットできるサービスを展開しています。

累計 50 口に到達されたお客さまには「証明書」を発行しています。

●現金での申込受付

店頭のマルチメディア情報端末 (Loppi) での現金による 1 トン・500kg・200kg のオフセットの申し込み受付を行っています。

ポイントの申込と同様に、お客さまに「証明書」を発行しています。

ポイント・現金での申込については、弊社 Web サイトにて、「CER 識別番号」と弊社独自で発行している「シリアルナンバー」をすべて掲載しています。

●排出権付き商品の導入

お客さまがお買い物を通して CO2 削減に貢献できるよう、各メーカーや自治体と協力して、排出権付き商品を販売してきました。

2012 年度はコカ・コーラシステム・サントリー酒類と協同し「リアルスパーク」「金麦 STOP!地球温暖 CAN」の 2 種類の排出権付き商品を販売し、

3,402トンの CO2 をオフセットしました。

【ローソンのCO2オフセット運動】



3. 環境、地域・社会、産業振興等の貢献性

ローソンは中国の上海・重慶・大連に店舗を出店しておりますので、企業理念である「私たちは“みんなと暮らすマチ”を幸せにします」を踏まえ、2012年6月からコカ・コーラシステムと協同で販売した排出権付き商品「リアルスパーク」・2012年7月からサントリー酒類と協同で販売した排出権付き商品「金麦 STOP!地球温暖 CAN」の2商品について中国のCERを使用し、地球温暖化防止に加えて、当該国の産業の振興等にも貢献しています。

また、2010年10月から2011年9月にコカ・コーラシステムと協同で販売した「ジョージアグリーンプラネット 190g缶」については、レインフォレストアライアンス認証コーヒー豆を100%使用し、熱帯雨林の保護にも配慮しています。

4. 普及啓発の創意工夫とその成果

ローソンのWebサイトにおいて「CO₂オフセット運動」に取り組んだ背景やこれまでオフセットされた実績の掲載を実施し、店舗のPOSレジにてお客さまへの告知の実施、店舗にて無料で配布している「Loppi」専用冊子の一部に掲載する等の情報発信を実施しています。

排出権付商品については、商品発売時に専用の販促物の作成、また、コカ・コーラシステムとサントリー酒類で専用サイトを立ち上げて排出権付商品の概要や、オフセットされたCO₂量について情報を発信しています。

コカ・コーラシステム 特設サイト「飲んでエコ.jp」 <http://www.cocacola.co.jp/csr/nonde-eco/top.html>

サントリー酒類 特設サイト「STOP!地球温暖 CAN」 <http://www.suntory.co.jp/eco/stop-ondancan/index.html>

また、「CO2 オフセット運動」の継続そのものが情報発信となり、取り組み内容がお客さまに浸透し、2008年4月から2012年10月までのオフセット量は20,000トンを突破し、参加されたお客さまも延べ2,500万人となりました。

5. ストーリー性

地球温暖化を防止するためには、企業の努力はもちろんのこと、家庭部門のCO2排出量が大幅に増加していることを鑑み、一人ひとりがライフスタイルを見直し、CO2排出量を削減することが必要となっています。

グループ会社を含めローソンの店舗には1日約900万人のお客さまが来店されます。900万人のお客さまに、地域で身近なローソンならではのCO2排出量の削減にかかわる商品・サービスを展開していくことで、CO2排出量の削減について広く理解をしていただき、お客さまの意識、ひいては社会全体の意識を変え、CO2排出量の削減に貢献することがローソンの役割であると考え「CO2オフセット運動」をスタートさせました。

「CO2オフセット」はローソンだけの取り組みではなく、各メーカー等と協同し、多様な商品・サービスの展開、情報発信をすることで、お客さまの理解を深めています。また、海外出店地のCERクレジットを活用し当該地域の発展にも貢献する取り組みとなっています。

また、「CO2オフセット運度」で展開する商品・サービスは、ローソンに来店されるお客さまに向けたものとなっており、例えば排出権付商品については、どの年代層のお客さまにも購入していただける商品となっています。カーボンオフセットという言葉・考え方を知らないお客さまが、ローソンに来店されてその意味と重要性に気づき、地球温暖化防止に参加する意識をもつていただける取り組みであり、老若男女問わず、全てのお客さまが「オフセットで地球温暖化を防止する」一助となる取り組みとなっています。

まず自らのCO2排出量を知り、それを削減する努力をし、それでも削減できなかったCO2排出量についてはオフセットできるよう、お客さまを支援することにより、お客さまご自身のCO2排出量削減と世界のCO2排出量削減に貢献しております。

昨年の中日本大震災発生以降、原子力発電の問題から地球温暖化防止やCO2削減に関する話題が減少していると感じますが、世界的には地球温暖化防止への取り組みは継続しなければならない重要課題ですので、引き続き取り組んでいきたいと考えております。

以上に記載された取組について別途説明資料がございましたら、PDFの場合はメールでお送りいただくか、現物資料を郵送ください。

また、公開可能な商品・サービスの様子がわかる写真を（JPEG等）お送りください。

第2回 カーボン・オフセット大賞 応募用紙一式 送付先およびお問い合わせ先

カーボン・オフセット推進ネットワーク事務局

（担当：入山、井上）

〒東京都港区芝公園3-1-8 芝公園アネックス7階

電話 03-5776-1223 ファックス 03-5472-0145

E-Mail award@carbonoffset-network.jp